

1. ZEB(ゼロ・エネルギー・ビル)化と働き方改革への対応

深刻な環境問題に対して、我が国では2020年までにCO2排出量を25%削減することを目指している。さらに、経済産業省は「2030年までに、新築建築物全体でZEB(ゼロ・エネルギー・ビル)化を実現する」というビジョンを提言。それに伴い、設備、建築のみならず、建物の配置計画やランドスケープ計画の適正化が求められるようになってきている。

また、環境問題や景観のみならず、自然との共生、健康・コミュニティの形成、働き方改革、災害への備え・構えなどの課題に対応した計画・技術が必要とされる時代になっている。

2. アウトドアオフィス・ガーデン

「アウトドア・オフィス」とは、照明や空調を必要としない、自然光と自然の風を感じる屋外でのミーティングやオフィスワークができる日除けと、ハーブや四季を感じる花木・草花の空間。リフレッシュとコミュニティ形成が図れる場。自然・緑と親しめる空間。

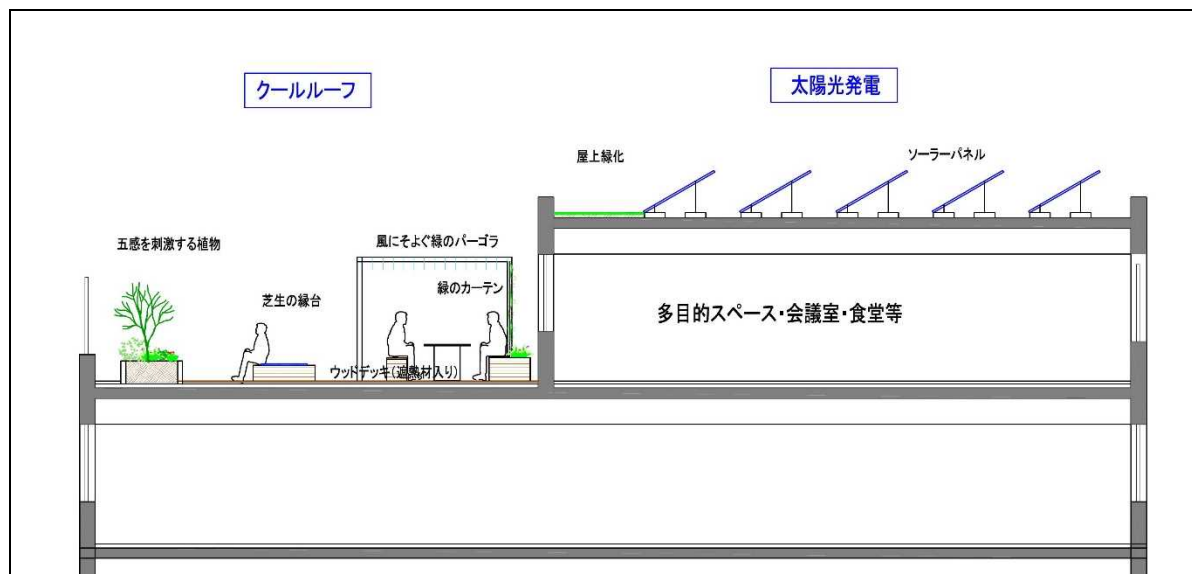
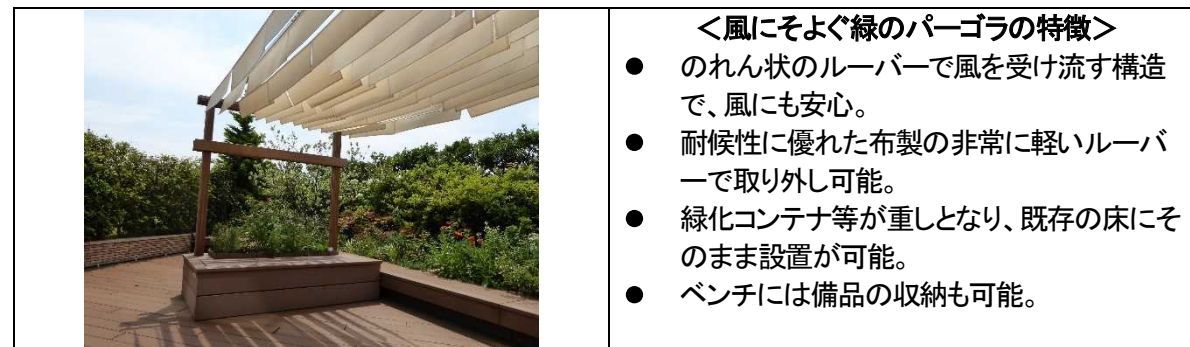


図 屋上のアウトドアオフィス・ガーデン断面イメージ

<屋上のアウトドアオフィス・ガーデンの特徴>
<ul style="list-style-type: none"> ● 室内のエネルギーの軽減、クールルーフを考慮した屋上緑化 ● 社員のリフレッシュの場、コミュニティの形成、健康を考慮した施設となる
<屋上のアウトドアオフィス・ガーデンの施設例>
<ul style="list-style-type: none"> ● 日除けとベンチ、テーブル ● 寝転んだり、ヨガや気功などの運動ができる芝生または芝生の縁台 ● 四季折々に自然に親しめる植栽とリラックス効果のあるハーブ、五感を刺激する植物。 ● 5時以降にパーティーなどでもできるように照明とコンセント ● 社員の交流も兼ねて、維持管理への参加を募集と援助 ● 案内板等



- <風にそよぐ緑のパーゴラの特徴>**
- のれん状のルーバーで風を受け流す構造で、風にも安心。
 - 耐候性に優れた布製の非常に軽いルーバーで取り外し可能。
 - 緑化コンテナ等が重しとなり、既存の床にそのまま設置が可能。
 - ベンチには備品の収納も可能。

・風にそよぐ緑のパーゴラ(ヴァンフーレ)



・日除けとベンチ



・日除けのパーゴラとロングベンチ



・縁台のあるグリーンベンチとウッドデッキ



・多目的芝生と五感を刺激する植物の混植



・多目的利用可能な芝生の縁台



・健康器具(ぶら下がリバー)